HOKKAIDO UNIVERSITY

大学院進学相談会

2023年11月

北海道大学大学院　教育学院

1. 北大教育学院の特徴

1949年　北大教育学部の発足
1953年　　大学院教育学研究科の設置
2007年　　教育学研究院・大学院教育学院・教育学部に改組

教育学研究院外の教員

教育学研究院　→研究組織（教員）

教育学院　→大学院（教員＋院生）

教育学部　→学部（教員＋学生）

〇教育学院案内　https://www.edu.hokudai.ac.jp/leaflet/

1. 北大教育学院の特徴

①研究中心の学部・大学院

- 教員養成学部ではない、博士課程を持ち研究者養成

②幅広い分野をカバー

- 教育方法・歴史・思想・制度～人間の身体・運動・健康・生理～心理・発達・臨床・神経科学～教育に関わる社会科学領域・アプローチ

③研究の特色

- 学習・発達、学校・地域、理論・実証
- 不利な位置にある人々の発達・成長、学習を支える研究は、北大の特徴として全国的に知られる。
- 海外の大学・研究者との交流、共同研究

2. 研究分野

①8講座（39分野）

＊他に助手・助教2名

講座	専門分野	講座	専門分野	講座	専門分野
学校教育論	教育思想	教育社会論	教育福祉論	身体教育論	身体運動支援システム論
	教育史		産業教育		身体教育学
	学校史		職業能力形成論		身体文化論
	教育行政学		職業キャリア教育論		体育社会学
	学校経営論		教育社会学	臨床心理学	教育臨床心理学
	教育方法学	教育心理学	乳幼児発達論		障害者臨床心理学
	生徒指導論		言語発達論		特殊教育・臨床心理学
	教師教育制度論		発達心理学		発達臨床論
	教育工学（情報教育論）		学習・授業論		福祉臨床心理学
生涯学習論	青年期教育論		視知覚認知過程論	多元文化教育論	比較教育学・言語教育政策
	比較高等教育論		学習神経心理学		教育人類学
	高等継続教育		認知・動機づけ論		アメリカ地域研究
		健康教育論	生活健康学		異文化コミュニケーション
			運動生理学		

令和5（2023）年10月1日現在

2. 研究分野

②大学院教育学院の教員配置

・全教員43名（2023年10月現在）

- 教育学研究院所属教員 35名
- 教育学研究院以外の部局所属の教員 8名
  - メディアコミュニケーション研究院 4名
  - 高等教育推進機構 4名

2. 研究分野

③指導教員

1）募集要項「指導教員及び専門分野等一覧」

（修士：12頁、博士：5頁）

・長期研修等で不在予定の教員の指導を希望する場合

要相談

2）研究テーマに合った指導教員を

・個々の教員プロフィールを参照してください

・指導を希望する教員と連絡を事前に取ることを勧めます

〇教員紹介ページ

https://www.edu.hokudai.ac.jp/graduate_school/profile/

3. 修士課程カリキュラム

※教育学院案内7～8頁

1）修了に必要な単位

・2年間で30単位　（通常90分授業、半期1コマで2単位）

- 「調査実験」（修論指導、必修）　12単位
- その他（選択）　18単位
  - 特論（演習、文献講読等）
  - 教育学研究法（研究法・調査法、統計学）
  - 総合講義
  - 実践研究（現職者院生向け）
  - 国際特別研究（海外研究等）

（北大全体でsummer institute programを実施）

3. 修士課程カリキュラム

2）臨床心理学講座

※教育学院案内10頁・27頁

〇「公認心理師」受験資格

- 学部で公認心理師カリキュラムを修めて卒業し、修士課程在学中に所定の単位の修得が必要
- 詳細は psy-practice@edu.hokudai.ac.jp にお問い合わせください

3. 修士課程カリキュラム

3）修士課程の2年間

- 修士1年生
  - 選択科目を多く履修（18単位中12～14単位ぐらい）
  - 研究指導（修論指導）：調査実験 各学期3単位　MC1年で6単位
- 修士2年生
  - 選択科目を数科目履修
  - 研究指導（修論指導）：調査実験 各学期3単位　MC2年で6単位
- 修士論文提出
  - 6月末　題目提出
  - 講座ごとの中間発表会、個々の研究室で検討会など
  - 12月　提出締め切り
  - 翌年1月　発表会

3. 修士課程カリキュラム

【1年次前期】

曜日	1限	2限	3限	4限	5限	6限	7限
月		特論A					
火				特論C			
水			特論B			研究法	
木							
金							
集中	教育学研究調査実験		（3単位）		計11単位		

【1年次後期】

曜日	1限	2限	3限	4限	5限	6限	7限
月						総合講義	
火		特論C					
水							
木					特論D		
金							
集中	教育学研究調査実験		（3単位）		計9単位		

＜履修の一例＞

- １年次前期・後期
  計　20単位

- ２年次前期・後期
  教育学研究調査実験
  3単位×2＝6単位

30－20－6＝4単位

- 残り4単位（2科目）を2年次に履修すればOK

4. 博士後期課程カリキュラム

- 博士学位（課程博士）がゴール
- 修士課程のような授業はない
- 修了要件

①課題研究Ⅰ・Ⅱ （学会誌に論文を2本掲載。1本は教育学研究院紀要でもよい）

②総合研究 （博士論文の中間発表と資料提出）

③博士論文の提出 （審査委員会の審査を受けて合否の判定）

5. 学生生活　研究条件・奨学金・長期履修

①長期履修制度

＊募集要項（修士：18頁、博士：11頁）

- 職業上、介護・育児、障害等の理由
- 修士課程　　→ 4年間まで
- 博士後期課程　→ 6年間まで

②奨学金・経済的支援

- 北大学生の生活費　平均約11万円（大学調べ）

＊授業料減免制度　全額、3分の2、半額、3分の1、4分の1減免あり

5. 学生生活　研究条件・奨学金・長期履修

②奨学金・経済的支援

・日本学生支援機構 奨学金

- 「第一種奨学金」無利子
  修士5万円または8.8万円、博士8万円または12.2万円
- 「第二種奨学金」有利子
  5万円、8万円、10万円、13万円、15万円
- 入学時特別増額貸与奨学金　10万円～50万円

・日本学生支援機構 文部科学省外国人留学生学習奨励費（月4.8万円）

- 大学ごとに推薦。倍率は高い。
- 成績2.3以上、仕送り（入学金・授業料等以外）が平均月額9万円以下

・民間財団・自治体奨学金

5. 学生生活　研究条件・奨学金・長期履修

②奨学金・経済的支援（1）

・アンビシャス博士人材フェローシップ制度（SDGs）

【採用人数】　20名（全学）

【募集期間】　未定（修士課程在学期間中）

【支援金額等】 研究専念支援金：月額15万円、研究費：年額40万円
給付期間は3年間

※詳細は以下のHPから確認できます。

〇北海道大学 大学院総合サイト_経済支援制度

https://www.grad.hokudai.ac.jp/supports/financial_supports

〇参考：令和4年度募集要項等

https://sites.google.com/elms.hokudai.ac.jp/ambitious-phd-fellow/home/application?authuser=0

5. 学生生活　研究条件・奨学金・長期履修

②奨学金・経済的支援（2）

・DX博士人材フェローシップ制度

【採用人数】　※令和6年4月以降の採用は現時点で未定

【募集期間】　※令和6年4月以降の採用は現時点で未定

【支援金額等】＜実績＞研究奨励費（生活費相当額）：月額15万円、研究費：年額40万円、その他研究を加速させる資金・海外への渡航費支援あり、給付期間は3年間

※詳細は以下のHPから確認できます。

〇北海道大学DX博士人材フェローシップポータルサイト

https://sites.google.com/eis.hokudai.ac.jp/dxphd-fellow/home?authuser=0

〇参考：令和4年10月・令和5年4月採用募集要項

https://sites.google.com/eis.hokudai.ac.jp/dxphd-fellow/application#h.trhhseou3l66

5. 学生生活　研究条件・奨学金・長期履修

③研究助成

- 日本学術振興会

  特別研究員制度　（博士後期課程向け）

  - 月額20万円
  - 科学研究費150万円（上限）

- 北大教育学院独自の制度（修士・博士後期課程）

  ・学会発表奨励金制度

  ・オンライン学会参加費支援金制度

  旅費や学会参加費等の一部を支援

  年度毎に申請を受け付け、選考の結果、支給対象者を決定

6. 入試

①修士課程募集人員等（令和6年2月実施予定入試）

- 募集人員　27名
- 3つの募集　一般、外国人留学生、社会人
- 募集要項の記載

1）一般　27名

2）外国人留学生　若干名

3）社会人　若干名

＊若干名とあるが、すべて合わせて27名

6. 入試

②修士課程入試方法

◆一般･外国人留学生

- 専門科目試験
- 外国語試験
- 口述試験（研究課題概要）

◆社会人

- 口述試験（研究課題概要）

◎研究課題概要　募集要項の説明をよく読んでください。

6. 入試

④今年度入試日程

＜修士課程入試日程＞

1）日程

- 令和6（2024）年2月6日（火）・7日（水）
- 社会人は2月7日（水）

2）一般・外国人留学生の口述試験

- 1日目の学科試験で基準を満たした者が、2日目の口述試験に進める。
- 1日目の結果は、試験当日にホームページで公表する。

6. 入試

＜博士後期課程入試日程＞

令和6（2024）年度4月入学試験

- **募集人員　21名**
- **入試日程　令和6（2024）年2月8日（木）**

1）学科試験

「本学院（研究科）の修士課程を修了した者又は修了見込みの者」（社会人入試により修士課程に入学した者を除く。）は，学科試験が免除される。

2）口述試験

- 午前中の学科試験で基準を満たした者が、午後の口述試験に進める。
- 学科試験の結果は当日午後1時半に掲示する。